※日程の詳細は変更となる場合があります

平成29年度 ミュージアム・エデュケーター研修 日程表

主催:文化庁、 共催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、葛飾区郷土と天文の博物館

前半: 9月6日 (水)・7日 (木) ・8日 (金) /会場:東京都美術館 アート・スタディルーム ほか

後半: 2月1日(木)・2日(金) /会場:葛飾区郷土と天文の博物館 講堂 ほか

全体コーディネーター:企画運営会議委員・三重県総合博物館特別顧問 布谷知夫

(前半) ※9:10集合 一斉入館

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		☆9.10集合 一斉入館	№9.10集合 一斉入館	
	2017/9/6 (水)	2017/9/7 (木)	2017/9/8 (金)	
9:30	受付	⑦講義・事例紹介・ディスカッション	9:30 9 グループワーク	
9:50	開催快拶・注意事項	学校のよりよい利用形態にむけて	教育プログラム開発・発表	中間課題
10:00	①オリエンテーション・講義 博物館とミュージアム・エデュケーター	講義 I 「学校と博物館 そのよりよい利用形態にむけて~美 漫可茂市民ミュージアムの事例などから~] 9:30~10:10(40分) (講師:企画運営会議委員 美濃加茂市民ミュージアム館長 可児光生)	(進行:千葉県立中央博物館 林 浩二、 企画運営会議委員・ ハンズ・オン プランニング 染川香澄)	テーマ: 「自館の既存 の教育プログラムや利用者の『学び』につな
10:45	(講師:企画運営会議委員・ 三重県総合博物館 布谷知夫)	講義 I「学校教育現場の視点から」 10:10~10:50(40分) (講師:川越市立月越小学校校長 平岡健) 事例紹介「博物館の現場から」	12:00終了	がるツールの振り返り」
10:45	②講義	10:50~11:30(40分)(講師:新潟市文化創造推進課 山岸亜友美)		
	人はどのように学ぶのか 一発達心理学の視点から— (講師:白百合女子大学教授 鈴木 忠)	ディスカッション 11:30~12:00(30分) (質疑応答:可児・平岡・山岸) (進行:企画連営会議委員・新潟県立歴史博物館 山本哲也)		
11:45	ディスカッション(35分) (質疑応答: 同上)			
12:20	(進行:企画運営会議委員・ ハンズ・オン プランニング 染川香澄) 12:20終了	12:00終了		
12.20	昼食	昼食	昼食	1
13:30	③ワールドカフェ 博物館教育の振り返り・自由な情報交換	13:10 ⑧教育プログラム体験	13:10 ⑪グループワーク ディスカッション	
	テーマ:	I、対話型鑑賞プログラム ※プログラムの意図の講義を含む	フィスガッション	
	ミュージアム・エデュケーターとしての仕事とは なんでしょう?			
	ミュージアム・エデュケーターの可能性とは?		(進行:同上)	
	(ファシリテーター: 企画運営会議委員・徳川美術館 加藤啓子 企画運営会議委員・アム・プロモーション 山下治子)			
15.15		1 <u>5</u> :10 15:25		
15:15 15:25	④講義	│Ⅱ、貝体新書:おとなが学ぶ二枚貝一参加者が経	16:00 振り返りシート記入	-
	社会教育・生涯学習・博物館・博物館教育	験をもとに科学的推理をするプログラム	16:10 まとめ	-
	(講師: 青山学院大学教授 鈴木眞理)	※プログラムの意図の講義を含む	16:20 終了	
10.00		(講師:三重県総合博物館館長 大野照文)		
16:20 16:30	⑤講義 博物館教育の意義・社会的包摂			
	(講師:企画運営会議委員・東京都美術館 稲庭彩和子)			
17:25	יום אריים ווויים אריים וווויים אריים וווויים אריים וווויים אריים וווויים וווויים אריים וווויים וווויים אריים וווויים ווווויים וווויים ווווויים וווויים וו	17:25		
17:25	⑥講義・ディスカッション	17:25	-	
	利用者の博物館体験について知る	ディスカッション (質疑応答:京都造形芸術大学准教授 伊達隆洋 三重県総合博物館館長 大野照文)		
	(講師:企画運営会議委員・ ハンズ・オン ブランニング 染川香澄)	(進行:企画運営会議委員·東京都美術館 稲庭彩和子) 終了18:00		
18:10				

※9:10集合 一斉入館

18:30~ 情報交換会

20:00

(後半) ※9:20集合

(後半)		※9:20集合
	2017/2/1 (木)	2017/2/2 (金)
9:30	受付	9:30 ①事例紹介 研修受講後の 取組と展示室における学び
10:00	オリエンテーション 事務局挨拶・全体コーディネーター挨拶(後半のねらいの説 明)・諸注意事項	ー 展示室における豊かな学びをめざして (講師:)
10:15	① 課題発表 中間課題成果発表	
	ガイダンス 25分 (10:15~10:40) ※課題集に目を通す時間 15分を含む	10:30
	グループ討議 75分+α (10:40~12:00) 原則各人15分	(1)展示室における学び(3) 10:30-11:10 グループワーク(展示室ツール交換体験)(40分)
	まとめ (進行:企画運営会議委員・ 元新江ノ島水族館 植田育男)	11:10-12:00 グループディスカッション ※交換体験したグループごと (ファシリテーター: 染川・布谷・山本) 12:00-12:10 まとめ (進行:企画運営会議委員・ ベルナール・ビュフェ美術館 井島真知 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香)
12:00		12:10 終了
	昼食	昼食
13:00	①講義 展示室における学び(1) 博物館における学びのデザイン (講師: 企画運営会議委員・ 東京大学大学院特任助教 佐藤優香)	13:10 (事業 ミュージアム・エデュケーションの現場から (講師:国立歴史民俗博物館 三木美裕)
14:00	未示入于八子/抗付江·切狄 · 佐藤俊宙/	14:10
14:10	③講義・グループワーク 展示室における学び(2)	14:20 ① クロージング・セッション
	14:10-14:25 ガイダンス(井島・佐藤) 14:25-14:55 レクチャー「葛飾区郷土と天文の博物館の常設展示の 状況と課題」(講師: 葛飾区郷土と天文の博物館 小峰園子)	研修の振り返りと博物館における教育活動に関するディスカッション (進行:企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香
14:55	(進行:企画運営会議委員・ベルナール・ビュフェ美術館 井島真知 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香)	企画運営会議委員・ハンズ・オン ブランニング 染川香澄)
14:55		•
		15:30 アンケート記入
	14:55-18:00 グループワーク 展示利用の観察・展示調査(展示室は17:00まで) 展示室ツールの開発 ※紙で作成できるもの	15:40 修了式 16:10 終了
	適宜休憩	
	(進行:企画運営会議委員・ ベルナール・ビュフェ美術館 井島真知 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香)	
	※18:00までに提出 ※誘導により一斉退館	
18:00		

18:30 ~ (情報交換会)

20:30